ランチョンセミナー

Luncheon Seminar



細胞診の未来、 自動支援装置から Digital化への展望

座長

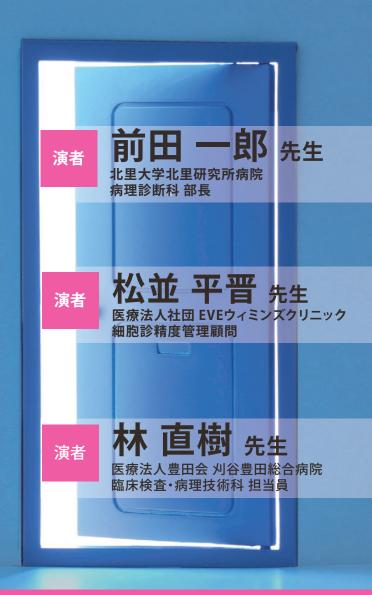
長村 義之 先生

慶應義塾大学医学部 客員教授 医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院 病理診断科 部長

[概要]

近年において液状化検体細胞診(LBC)の普及は目覚ましいものがあります。 今後は、遺伝子検査や免疫組織化学など追加検索への応用、自動支援装置に よる診断の自動化や効率化、そしてデジタル化への実現が課題となってまいり ます。しかし、これまで世界の状況と本邦における最新動向、また臨床現場で の状況を分かり易く考える機会は限られておりました。

そこで今回は、長村義之先生を座長にお迎えし、3名の演者に御登壇頂き、 様々な立場から細胞診断の未来像と今後の展開について考えます。



日時 | 2022年6月11日(土) 12:10~13:10

会場 | 第5会場 グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 1F 暁光

■ 整理券について

ランチョンセミナーは整理券制です。 当日の朝、下記にて配布いたします。

場 所:配布場所:グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール1階

配布時間:6月11日(土) 7:30~11:40 (詳しくは、学会ホームページをご参照ください: https://www.jscc2022.jp/)

整理券はセミナー開始時間5分後以降無効となりますのでご注意ください